

30分間研修レシピシート

研修内容	地震や天災の備えを確認しよう																												
対象	管理者、作業員	人数																											
目的	緊急時に身を守り、対応する方法について確認する																												
使用ツール	配布資料、緊急時の避難先、連絡体制などのルール																												
受講後どうなっ て欲しいか	(誰が) 管理者と作業員が		(いつから) 即日																										
	(どうなる) 緊急時に適切な判断を行い、身を守る行動を迅速にとる																												
大事なポイント (3つまで)	1 緊急時の対応方法を理解する																												
	2 パニックを最小限に留め、迅速な行動を行えるようする																												
	3																												
時間	内容																												
	挨拶～研修内容のポイントの説明																												
5min	1. 大阪直下型地震での対応から見えるもの ※大阪でなくとも構わない。台風などの自然災害で話すのも可。 人の手で制御できないもの。 天災や自然災害は、いつ発生するか想定できない。体験しても忘れる。 忘れた頃に降りかかると、パニックになる。 大阪の地震でも、混乱し、中には不適切な指示もあった。																												
10min	<b>演習(G話合) テーマ「自然災害の体験談」</b> 地震などが発生した際の体験談などを共有しましょう。																												
15min	2. 自然災害時の対応を確認する この項目を行う前に、管理者は緊急時の連絡体制、避難先、その他 マニュアルを準備します。 掲示場所、資料の保管場所の確認。内容の確認を行います。																												
20min	<b>演習(G話合) テーマ「緊急時、私たちはどのように行動するか？」</b> 連絡体制などを元に、自分が行うべきことを確認する。 どこに避難するのか、誰に連絡するのか、何を行うのかを確認  対応の内容も確認しましょう。表を埋める形で確認する。(事前にルールを決める)																												
25min	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>通勤前</th> <th>通勤時</th> <th>業務中</th> <th>退社後 休日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地震</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>豪雨</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>台風</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>大雪</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					通勤前	通勤時	業務中	退社後 休日	地震					豪雨					台風					大雪				
	通勤前	通勤時	業務中	退社後 休日																									
地震																													
豪雨																													
台風																													
大雪																													
30min	3. 締め 重要なポイントを確認。避難訓練等の予定を確認するとなお良い。																												